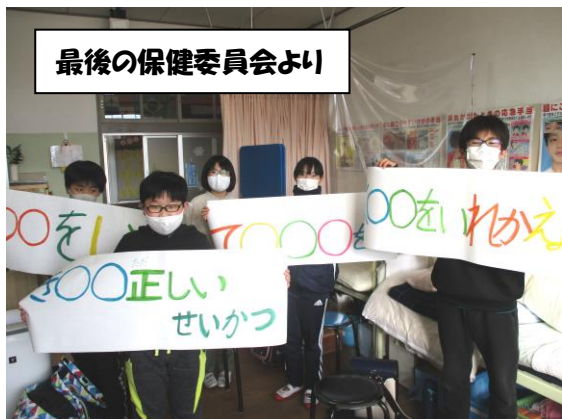


令和4年2月18日

安心して学年末を迎えるために・・・



新たな変異株であるオミクロン株への感染拡大により、極めて短期間で全国的に感染者が急増しています。特に10代以下の感染者の増加が急速に進んでおり、今もなお予断を許さない状況です。オミクロン株は感染して2日以内に頭痛、倦怠感、発熱等があると聞きます。朝は平熱でも急に熱が上がる場合があります。体調のすぐれない場合は、大事をとって休養していただくのがよいと思われます。

本校でも保健所の指示で、感染状況を確認する必要がある場合にかぎり一旦学年閉鎖を行うという措置を行った学年もあります。ご不便をおかけしましたが、今後も安心して学校生活を送れるようにしていきたいと思っております。学校では、感染リスクが高い学習活動を控え、唯一マスクを外す場面である給食時の黙食を徹底し、複数の目で見てクラスターができないように見守っています。

放課後や休日に複数で遊ぶときには、換気のない部屋で複数が遊ぶ場面、おやつなどを食べる場面、習い事やクラブチームでマスクなしで活動する場面で感染の心配があります。ご家庭でも気を付けていただきますよう、お願いいたします。



今年度を締めくくる最後の学校運営協議会開催！！

2月10日(木)は今年度のまとめとなる学校運営協議会が行われました。主な議題は学校関係者評価の検討で、学校の1年間の取り組みや成果と課題に対して、ご意見をいただき、ともに改善策を考える重要な会となりました。

今年度は、外部の方に学校に足を運んでいただく場面が少なく、状況が分かりづらいことも多かったと思われませんが、地域の活動や見守りを通して、またボランティア活動を通して、感じられた学校や子どもたちの様子が話題にあがりました。たくさんの、学校や教職員に対するご理解とねぎらいの温かい言葉がけをいただくとともに、来年度に向けて学校内外でともに取り組める課題として、つぎのようなことを確認しました。学校運営競技委員の皆さま、1年間ありがとうございました。



活発なご協議ありがとうございました。
来年度もよろしくお祈りいたします！！

- 行事の見直しとともに、適切なボランティア数の調整をし、学校から依頼する。
- あいさつの指導は学校・家庭・地域ぐるみで声をかけていく。
- 家庭学習の定着や読書については、学校が家庭訪問時に丁寧に周知していくとともに、校区ぐるみで定期的に強化週間を設け、習慣化していく。

□保護者の皆様へ・・・第3回鈴峰中校区家庭学習強化週間の取り組みのお願い・・・
2月17日(木)～23日(水)の期間に、子どもたちは自分の目標とした家庭学習と読書活動に取り組みます。達成感や学習習慣作りのサポートをぜひお願いします！！

かけ声に合わせて踏みこめ！！わくわく班対抗「大なわ集会」

2月16日（水）は、延期になっていた「大なわ集会」がありました。体育委員が司会進行をすすめ、1年生から6年生までの縦割り班で、業間時間に練習を重ねてきた八の字跳びを競い合いました。はじめは跳べなかった1年生も、お兄さんやお姉さんに背中を押されて、タイミングをみてすり抜けることができるようになっていました。3分間を2回で、何回跳べたかを競い合いました。最後に、6年生全体で披露してくれました。集中した息がぴったり合わ



さって、スピードとリズムのある美しい動きを見ることができました。素晴らしかったです。

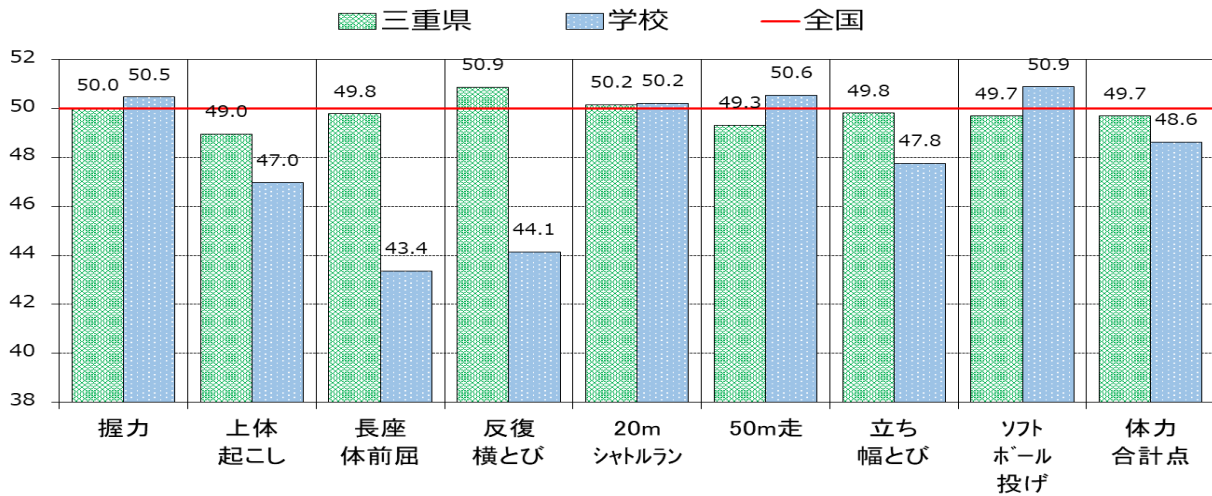
◆◆5年生の体力測定結果よい◆◆

下の図は、この春の体力テストの結果のグラフです。学年の差もあるので一概には言えませんが、柔軟性と筋力、瞬発力に課題がみられます。縄跳びのような、楽しみながら跳躍力、筋持久力、巧緻性、動体視力が養える運動を今後も取り入れていく必要があります。前年度より良くなっているのはソフトボール投げで、わくわくタイムで「いろいろドッジボール」の成果も少なからずあるかもしれません。



6年生の八の字跳びに感動！次回は全員そろって披露してくださいね。

実技調査T得点（男子）



実技調査T得点（女子）

